



ナイス福岡 会報

# くすのき

2022年12月  
第 **329** 号



○ 野山は冬枯れ前のにぎわい中。鳥たちをはじめ、いろんな動物たちが

木や草の実を、食べたり蓄えたりしているのでしょう。aiko.

お問合せ： 福岡県自然観察指導員連絡協議会

(NAIS Fukuoka : The Nature Interpreter Society of Fukuoka)

代表：田村耕作／事務局長：小野 仁

編集：田村耕作・山本勝・松永紀代子／会計：宮原俊彦

〒814-0113 福岡市城南区田島3丁目7番14号

田村の自宅内 TEL : 090-8220-6160

URL : <http://www.kurabird.com/>

掲示板 URL : <http://bbs9.fc2.com/php/e.php/~naisfukuoka/>

## ★都市公園で自然観察会★

春日公園での自然観察会(134回)

日時 12月17日(土) 10時から12時

の予定です。現在、公園の利用が可能です。

【連絡先】 担当：田村 耕作

TEL 090-8220-6160 [田村の携帯]



**注意** 各団体とも、新型コロナウイルス感染拡大や様々な状況により、下記の予定も当日でも変更になることがあります。  
詳しくは各団体にお問い合わせください。

### 日本野鳥の会 福岡支部 主催

※一般参加費：300 円（中学生以下無料）

12月18日（日） 1月15日（日）  
天拝山探鳥会（筑紫野市）  
時 間：9:00～12:00  
集 合：天拝山歴史自然公園  
問合せ：090-7165-5026（重松）

12月25日（日） 1月22日（日）  
久末ダム探鳥会（福津市）  
時 間：9:00～12:00  
集 合：久末ダム多目的広場横  
駐車場（管理事務所下）  
問合せ：0940-33-7846（高原和幸）

1月7日（土）  
今津探鳥会（福岡市西区）  
時 間：9:00～12:00  
集 合：玄洋高校西側道路  
問合せ：090-8220-6160（田村耕作）

1月14日（土）  
大濠公園（福岡市）  
時 間：9:00～12:00  
集 合：ボート乗り場前  
問合せ：092-834-8644（持永俊行）  
注）11月は公園の都合で5日に変更。

1月8日（日）  
和白海岸探鳥会（福岡市東区）  
時 間：9:00～12:00  
集 合：JR 和白駅前の公園  
問合せ：092-606-0012（山本廣子）

1月3日（火）  
県営春日公園（春日市）  
時 間：10:00～12:00  
集 合：音楽堂ステージ側（第5P）  
問合せ：092-592-3423（小野仁）

### 日本野鳥の会 筑後支部

12月25日（日）  
久留米城址～筑後川  
時 間：9:00～12:00  
集 合：筑後川河川敷駐車場  
問合せ：090-4357-3043  
（溝田泰博）



三国丘陵の自然を楽しむ会 観察の様子

### 福岡植物友の会

お問い合わせください。  
問合せ：佃 昇（092-662-2983）  
参加は有料 要予約

### 久留米の自然を守る会

お問い合わせください。  
（0942-43-7959）河内俊英

### 三国丘陵の自然を楽しむ会 主催

<http://mikunikyuryo.blog107.fc2.com/>

1月7日（土）  
集 合：九州歴史資料館  
第1駐車場  
時 間：9:30～12:00  
（早めに終わるかもしれません）  
問合せ：092-920-3072  
参加費：大人 200 円  
コロナ対策：ブログにて確認  
ブログ 「三国丘陵の自然を楽しむ会」で  
[検索](#)  
観察会や様々な生きものの情報を載せて  
います



アマガエル 三国・松永

### 和白干潟を守る会

12月17日（土）  
定例会議  
時 間：12:00～14:00  
集 合：和白干潟を守る会事務所  
問合せ：092-606-0012（山本廣子）

12月17日（土）  
クリーン作戦 と自然観察会  
時 間：15:00～17:00  
集 合：海の広場 駐車場なし  
長靴・軍手があると便利  
問合せ：090-1346-0460（田辺スミ子）



どんどん出てくるフラサバソウ 三国・松永



# 2022年11月 私のデジカメ日誌より 本のむし

今回は、11月1日(旧暦10月8日)～11月30日(旧暦11月7日)までのデジカメ日誌です。(文・写真 本のむし)



11月1日(旧暦10月8日) 筑紫野市天拝坂  
このところ、偏西風が強いらしく、美しい巻雲が観られる。昔、飛行機の窓から、すぐ横にこの雲があったのを思い出す。最近、空いっぱいに広がる、刷毛状・もつれあった羽毛や絹糸状・帯状の豊旗雲(とよはたぐも)など見ていて飽きない。



11月6日  
(旧暦10月13日) 筑前町・安の里公園  
今年の巨大かかしはティラノサウルス。小さな前足と2本の爪がしっかりした両足と爪良くできている。ただ尻尾がゴジラのように地面を這っている。創るのに、尻尾を宙に伸ばすとバランスが取れなかったのかそれとも、初期のティラノサウルスか？ ほぼ実物大らしい。



11月6日(旧暦10月13日) 筑前町焼ノ峠古墳  
ノスリを今季初認した。コロナになってから、フィールドへ出る機会が減り、初認が少しずつ遅れている。精悍な横顔を見ていると、恐竜の末裔ということは感じるが、少し可愛くなりすぎてないか。



11月6日(旧暦10月13日) 筑前町森山の天満宮  
蔵元「天盃」の隣に、地図に名のない小さな天満宮があった。階段を上った社殿の裏に、大きなユリノキに出会った。黄色く成りかかった葉は大きな絆纏。ハンテンボクだ。以前、二日市コミセンの前に、数本の街路樹としてあったが、切られて今はない。



11月25日(旧暦11月2日) 太宰府市竈神社  
スス病かカビ病か解らないが、葉の上で蠅捕りグモがじっとしている。ネコハエトリだろうか。横に安全確保用の糸が沢山見えるので、長いこと此処にいるようだ。何してる？



11月25日(旧暦11月2日) 太宰府市内山  
しっかり騙された！  
葉陰に、モズのはやにえと思って、撮影したら、何か変！  
細長い枯葉が、茎に絡まっているだけ・・・  
てっきり、串刺しのカエルと思ってしまった。  
最近特に、河原のビニール袋を、サギと思ったり、木の枝や葉っぱを、小鳥と思ってしまう。  
年は取りたくないものです。

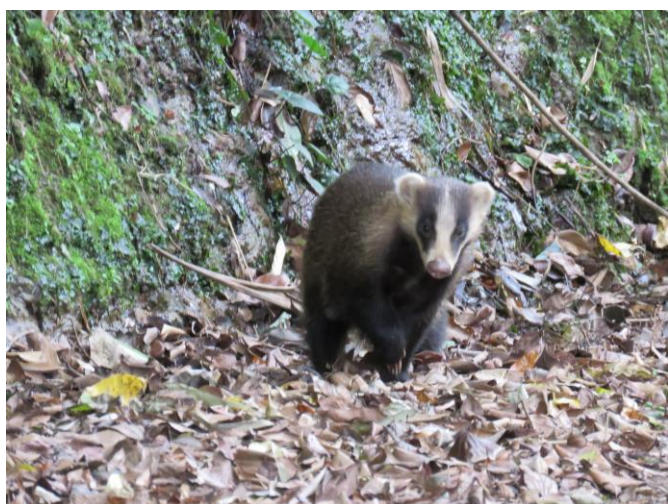


## 会員からの投稿(1) 渋田和美

11月19日宗像市のとある池に行くとおシドリが！！  
うじゃうじゃいるのを見た後に、  
ちょっと羽活してきますと歩くと、その現場に行き当たる。  
殺人現場！！いや殺鳥現場…。  
犯人を探すべく、まずは被害者の特定のため羽を回収。  
ちょっと緑混じってます。  
カモか？ とりあえず持ち帰り日付と場所を書き冷凍庫へ



翌日の11月20日、新米デカは現場100回と再び歩く。  
しかしほとんどの証拠は消され、残りは羽1枚のみ。  
しかも今回は罠が！！  
トゲに後側ガッツリ刺され痛手を負いつつも無事帰宅。  
今日の分の羽も冷凍庫に入れてやったぜ。  
犯人は誰だ！！  
この事件の解決には多大なる日数がかかる見込みである  
とにかく害者の特定を急がねば…  
新米デカ日記より



## 会員からの投稿(2) 永松愛子

10月のある日、大分の県民の森で出会ったアナグマくんの写真です。  
車道なのですが、10分以上目の前を、餌探して行ったり来たり。  
私が車を止めて、車から出て写真を撮りバチバチ撮っていても、全然気にせずです。  
薄暗かったのと、意外に頭は良く動いていて、ピン트가なかなか合いませんでした。  
1枚だけ、こっちを向いてくれました。  
無茶苦茶、楽しい一時でした。





## 春日公園自然観察会 令和4年11月19日(土)【参加者数】4人【担当】、田村耕作

観察は、自然あそび館～芝生広場・調整池～ショウブ池～噴水広場～自然風庭園～自然あそび館で歩いた。

観察内容 参加者の目線で気になる生きものを、色々な秋を感じながら観察しました。

植物 ソメイヨシノ(紅葉)、ユズリハ(実)、ドングリの仲間(クヌギ、アラカシ、コナラ)、ニシキギ(紅葉)、アキニレ(実)、ホルトノキ(紅葉する葉)、タイワンフウ、アメリカフウ、サンシュユの実、サルスベリ(種)、イロハカエデ、  
野鳥 メジロ、セグロセキレイ、ハクセキレイ、キジバト、スズメ、ジョウビタキ、ツグミ、シロハラ、ウグイス、エナガ、コゲラ、シジウウカラ、アトリの群れ、カワラヒワ、翡翠、ヒヨドリ、リュウキュウサンショウクイ、ハシボソガラス、ハシブトガラス、カワラバト。

### 感想(参加者の声)

- ・色々な落ち葉の中から、その種類分けが面白かった。
- ・桂の落ち葉、キャラメルのような香りを感じた。
- ・冬芽の裸芽、鱗芽を確認できた。
- ・サルスベリの紅葉に気づき、じっくり観察できた。



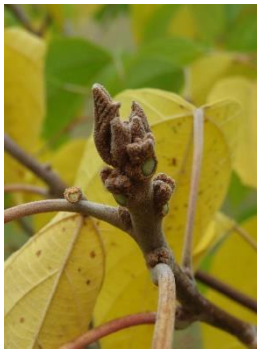
観察会を開始する風景 ソメイヨシノの落ち葉を楽しむ



イロハカエデの紅葉



冬芽 裸芽のアカメガシワ 冬芽 鱗芽の梅



サザンカ 開花



ナンキンハゼの実



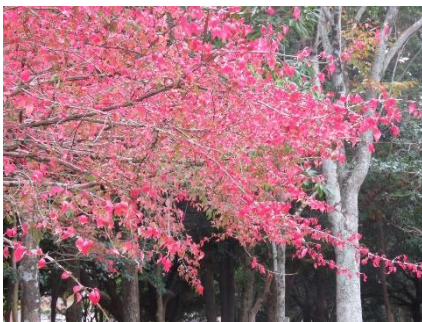
サンシュユの実



ニシキギの実



紅葉したニシキギ



サルスベリの紅葉



落ち葉探しの結果







以上

### 会員からの投稿(3) 田村耕作

12月の初め、散策中、大きなイチョウの落ち葉を見かけた。写真中央の葉、幅21cm×高さ17cmの大きさでした。その周りで、いろいろな形、大きさも様々な葉を見かけました。写真左の葉が通常かなと思いました。

1本のイチョウの木に、なんと変化に富んだ葉にびっくりしました。通常、1本の木に育つ葉は、同じような形、大きさもそれほど変わらないと、かつてに思い込んでいたためかな。

生きものを観察する態度、先入観はよろしくないなと思った次第です。



### 事務局からのお知らせ

#### 会費振込について

会計年度は6月から翌年5月末までです。会員の皆様、2022年度会費を、各自ご確認の上、郵便局にて下記の郵便振替口座に振り込みをお願いいたします。

年会費:2000円 郵便振替口座:福岡県自然観察指導員連絡協議会 [01760-9-15783](tel:01760-9-15783)

#### 定例会に参加してみませんか？

次回の定例会は、令和5年1月13日(金)午後2時より事務局で行います。令和5年1月号の原稿は、1/10(火)までに届くようにお願いします。なお、原稿を掲載するに当たっては編集担当にお任せ願います。

#### 編集後記

2022年11月の定例発送会は、藤川渡と田村耕作が、それぞれの自宅で作業。

先日、住宅地の中に有る小さな斜面の林、そこには、クヌギ、アラカシ、シリブカガシ、ザイフリボク、アカメガシワ、ヤマザクラ、クスノキ等が生育していました。通りかかると、伐採が行われていました。枝打ち程度かなと思いつつ、通り過ぎました。後日、通ると、皆伐状態で残された樹木はヤマザクラや樺とクスノギやモチノキなどでした。

雨が降ると表面の土が流れるのではと心配になるほどです。もう少し穏やかな方法など考えて欲しいものです。



12/8 撮影: 田村耕作